



平和の森

令和3年12月3日
 中野区立平和の森小学校
 校長 武智 直貴
 学校だより 10周年特別号

<http://nk-heiwanomori-e.a.la9.jp/> TEL 03-3389-1451

ご報告「開校 10 周年記念式典」

11月6日、雲一つない澄み渡る晴天の下、本校の開校10周年記念式典を実施いたしました。関係の皆様による多大なご協力により、コロナ禍の大きな行事を無事に執り行うことができました。ここにあらためて心より感謝を申し上げます。当日の様子、並びに、10周年にかかわる行事等について、簡単ではありますが、「学校だより 10周年臨時号」として、ご報告させていただきます。なお、ご紹介に活用させていただいた写真は、一部本校PTA広報委員会よりご提供いただいたものです。ありがとうございました。

記念式典は、御来賓の皆様84名にお越しいただきました。6年生の代表児童20名と、本校教職員32名が式場に参列し、その他の6年生児童と平和の森吹奏楽団、音楽クラブの児童、一部教職員が教室よりリモートで参列いたしました。中野区長 酒井直人様、中野区議会議員 内川和久様、中野区教育委員会教育委員 伊藤亜矢子様、本校PTA会長 高須英和様より御祝辞をいただき、開校10周年記念実行委員会委員長 佐藤宇一様より、代表児童に記念品(和太鼓、防災タオル、カップ麺(赤いきつねと緑のためき))が目録により贈られました。

九	八	七	六	五	四	三	二	一	開校10周年記念式典 式次第
閉式の言葉	校歌斉唱	地域・保護者お祝いの言葉	児童喜びの言葉	記念品贈呈	来賓紹介・祝電披露	本校PTA会長 中野区教育委員会 中野区議会議員 中野区長	来賓祝辞	校長祝辞	国歌斉唱



6年生より記念品のお礼の言葉

地域の皆様からのメッセージを最後まで御視聴くださいました皆様、ありがとうございました。

6年生児童が中心となって作成した動画には、「子どもたちが生き生きと表現していてとても良かった」とのお声をたくさんいただきました。本校周年キャラクターがアニメーションで登場したり、6年生が考えた言葉を「ラップ」調にして取り入れ、この10周年のために本校音楽担当が作った「ぼくらのふるさと」という曲や、全校児童が学年ごとに順番に歌ってつなぐ校歌「君はたからもの」を紹介したりしました。歴代校長や、長年この町に住む地域の方にも登場いただき、移り変わってきた様子を教えてくださいました。



地域・保護者の皆様からの温かいメッセージ
「STAND BY ME(そばにいるよ)」

式典での児童の合唱や演奏を控え、祝賀会も中止の状況でしたので、児童の「喜びの言葉」と地域・保護者の「お祝いの言葉」は、事前に動画として準備したものを、式典内で御視聴いただきました。1時間20分に及ぶ式典となりましたが、動画による児童と



アニメーションで登場、周年キャラクター「平和のモリー」



6年生がラップで歌う「ぼくらのふるさと」

地域・保護者の皆様からのメッセージは、思い出の映像やリコーダー演奏のBGMによるカヌー体験の様子など本当におしゃれな構成で、素敵に仕上げてくださいました。中でも、皆さんが指を鳴らしながら歌う「STAND BY ME(そばにいるよ)」は、皆さんの本校への愛を感じ、とっても感動いたしました。



全校児童が順番に歌う校歌「君はたからもの」

式典終了後は、校庭で音楽クラブによる和太鼓演奏と、平和の森吹奏楽団による吹奏楽の演奏をご披露いたしました。日差しが暑いぐらいの好天に恵まれ、多くの御来賓の皆様が、校庭に残って、子どもたちの演奏をご覧くださいました。和太鼓は「かがり火太鼓」を、吹奏楽は「ふるさと」「校歌」「セドナ」「フレンド・ライク・ミー」の4曲を演奏しました。



平和の森吹奏楽団の演奏



音楽クラブの和太鼓演奏「かがり火太鼓」



式典後のアトラクション 和太鼓 & 吹奏楽演奏

式典後、10年を語り合う会～未来に向けて～と題した集まりを企画し、呼びかけいたしました。早めにお越しただけた方には、校庭での子どもたちの演奏からご覧いただきました。また、予めお申込みいただいた皆さんには、中野本郷小元 PTA 会長の平さんのご協力により、イタリアンレストラン「SALONE」の豪華ランチ弁当を用意させていただきました。コロナ禍のため、皆さんで楽しくいただく…というわけにはいかず、各教室に分かれての食事になりましたが、おいしいイタリアンランチでお祝い気分を味わわせていただきました。

午後は、式典の中で御披露した動画を、旧職員や旧 PTA の皆様にもご覧いただきました。周年行事は、これまで学校にかかわった方々にとっての同窓会的な意味合いもあると思いますので、懐かしく思ってきてくださった皆様が、懐かしい方々と楽しく語っていただけて良かったかなと思っています。



イタリアンランチの包み紙には、本校マスコットキャラクターのへえちゃんとおポン助が…手には赤いきつねと緑のたぬぎ



10周年記念児童集会で御披露目された、周年キャラクターの顔はめパネル



本校校歌作詞者、俳優の「伊沢弘」さん。10月26日、子どもたちにリモートで校歌の歌詞に込められた思いを話していただきました。式典当日もお越しくださいました。



10周年の記念にいただいた和太鼓

開校 10 周年記念式典 校長式辞

本日は、本校の開校 10 周年というこの大変喜ばしい機会に、お忙しい中、中野区長 酒井直人様をはじめ、日頃から本校の教育活動を支えてくださっている皆様方に、多数ご臨席いただき、誠にうれしく思います。心より御礼を申し上げます。昨年度末より続く「新型コロナウイルス感染症」拡散防止の観点から、本式典の御来賓の縮小、並びに、内容も縮小・工夫をさせていただきました。この後の進行にも、ご理解をいただきたく存じます。

さて、本校、中野区立平和の森小学校は、平成 23 年 4 月に、旧野方小学校と旧沼袋小学校が統合して、ここ旧野方小学校の地を学び舎とする「統合新校」として開校しました。以来、今年で 11 年目を迎え、満 10 歳となりました。この 10 年で、本校の児童は約 220 名増え、現在 750 名、23 学級を擁する、区内屈指のマンモス校に発展しました。

人間で言う「10 歳」は、ちょうど小学 4 年生にあたり、最近「2 分の 1 成人」という言い方もよくされますが、生まれたばかりの姿から、やんちゃな時期をそろそろ過ぎ、大人ぶって背伸びをしたくなるような頃にまで一気に育っていくこの 10 年、一人では決してこんな風に成長できるはずはなく、どれだけたくさんの人たちが支え、励ましてくれたかを考えれば、本校の 10 年も同じであったはずであります。歴代校長をはじめとする旧職員の皆様、学校を常に盛り上げ、ピンチの時には力を惜しまず貸していただき、いつも精一杯のご支援をくださった PTA の皆様、地域の皆様への感謝の気持ちは、言葉ではとても言い尽くせないのですが、この場をお借りして、心より感謝を申し上げます。

児童数が増えてきたことで、校舎を増築するなどの苦勞もありました。今のこの校舎は、正直言って、この児童数には狭すぎる環境にあり、日々子どもたちの有り余る元気やエネルギーを感じているところですが、一方で、人が多いからこそそのパワーや盛り上がり、ダイナミックさによって、楽しさや嬉しさも倍に感じられるのは、大規模校ならではの良いところだとも思います。

先週の土曜日、本校と時を同じくして開校した、お隣「緑野小学校」の開校 10 周年記念式典に参列してまいりましたが、広い敷地やきれいな体育館を、あらためてうらやましく思いました。特に、電動で開閉する暗幕には、周りの御来賓も思わず感嘆の声をあげていらっしゃいました。本日は、本校の手動による開け閉めをご覧くださいいただければと思います。また、統合して 2 年目のお隣「令和小学校」は、まもなく新校舎が完成とのこと。近隣のうらやましい状況の中で、私どもは子どもたちと保護者・地域の皆様とともに、知恵と工夫で日々の教育活動を進めていることを、あらためてご理解いただければ幸いです。そして、これからの 10 年も、これまで同様、いや、それ以上にご支援いただきますよう、お願いいたします。

平和の森公園に隣接する本校は、その名を校名としてスタートしました。中野刑務所跡地の公園に「平和の森」と名付けたこの町の思いが、同じ名を持つ本校への期待にもつながっているのだと思います。だから私は、本校を「平和な学校」と言われるような学校にしたいと願っています。朝早くから、本校のチャイムや子どもたちの吹奏楽の演奏が近隣に響く状況にもご理解を示して下さっているこの町の皆様に、今後も一層のご支援、ご協力をお願いしたいと思います。そして、本校が今後さらに発展し、20 周年、30 周年に向けて、地域・保護者の皆様との連携を深めてまいりますことを卒業生、地域の皆様にお約束をし、私の式辞といたします。

令和 3 年 11 月 6 日

中野区立平和の森小学校長 武智直貴

